

地域医療体験研修 参加者募集

奥会津地域の地域医療と
地域文化に触れてみませんか？

【参加費】
無料

平成24年2月24日(金)～25日(土)

【研修内容】	1日目 ・地域医療現場の視察 (柳津町国保診療所・福島県立宮下病院視察予定) ・医療従事者との意見交換会 ・郷土料理作り、餅つき体験 2日目 ・雪かたし体験、地域住民との懇談 ・野口英世記念館見学
【対象者】	地域医療に関心を持つ医学部学生
【募集定員】	15名程度 定員になり次第締め切ります
【集合場所】	JR福島駅、または福島県立医科大学
【申込み方法】 右記のいずれかの方法で 申込みをしてください。	FAXで申込書を下記宛てに送付 電子メール(下記QRコード)で必要事項を送信 電話(0242-29-5506)で申込み



〔申込み・お問い合わせ先〕

福島県会津保健福祉事務所 総務企画部 総務企画課

電話 0242-29-5506 FAX 0242-29-5509

E-mail aidu.hokenfukushi@pref.fukushima.jp

ホームページ [奥会津の地域医療](#)

メールでの申込み



福島県奥会津地域

平成23年度地域医療体験研修(冬期)日程表

月日	時間	行程	場所等
2月24日 (金)	9:00~ 11:00	移動 (福島市 柳津町)	福島駅西口 8:30 発
			県立医大 9:00 発
	11:00~ 12:00	柳津町国保診療所 視察	柳津町
	12:00~ 13:00	昼食	柳津町
	13:00~ 13:30	移動 (柳津町 三島町)	
	13:30~ 15:00	福島県立宮下病院 視察	三島町
	15:00~ 15:15	移動	
	15:15~ 17:30	郷土料理作り、餅つき体験	三島町 「森の校舎 カタクリ」
	17:30~ 19:00	医療従事者・住民との懇談会	
19:00~ 20:30	学生によるディスカッション		
2月25日 (土)	7:30~ 8:30	朝食	三島町 「森の校舎 カタクリ」
	8:30~ 9:00	住民宅へ移動	
	9:00~ 10:45	雪かたし体験	三島町
		住民宅での懇談	
	10:45~ 12:00	移動 (三島町 猪苗代町)	
	12:00~ 12:45	昼食	猪苗代町
	12:45~ 13:45	野口英世記念館 見学	
	13:45~ 15:30	移動 (猪苗代町 福島市)	福島駅西口 15:00 着
福島医大 15:30 着			

研修後に寄せられた体験談

〔平成 23 年度夏期研修参加者〕

今回の研修に参加し、様々なことを勉強させて頂きましたが、特に医療従事者と地域住民の方々との信頼関係の重要性を感じました。今回、視察した医療機関において、利用者の方々の御意見を伺う機会がありましたが、何においてもこのような医療機関の存在に感謝されていることが印象的でした。改めて、医療の充実というものが、生活の安心に直結していると実感しました。また、地域住民からの信頼感が、医師としての充実感ともなっているのもあると感じることができました。

昨今、医療訴訟の問題をよく耳にしますが、信頼関係が強い奥会津地方のような地域はある意味、医療の過疎地域ではないのかもしれないと感じました。

また、今回の研修で最も感じたことは、医療従事者は患者の苦しみを癒したいという誠意と真摯さでもって仕事に取り組んでおられる、そしてそれが医療従事者としての基本であるということを実感しました。

〔平成 23 年度夏期研修参加者〕

私は、神奈川県横浜市出身で都市部から離れた場所にある病院やそこでの医療がどのようなものなのか、今まで実際に見たことがありませんでした。小さな時に「Dr.コトー診療所」というドラマを見て、「何となく大変だけどやりがいのある仕事」なのだろうと思いました。しかし、今回の研修で実際に地域医療従事者の方や、住民の方のお話を聞き、本当にやりがいのある素敵な仕事だと思え、私もこのようなところで医師として医療に携わってみたいと思いました。

また、医師と患者さんとの距離感が近く、お互いの信頼関係が築かれていると感じました。地域で働く医師は、医師としての仕事の他に、夏は草刈り、冬は雪かきなどしなければならぬとおっしゃっていて、地域とともに生活している医師の姿がとても印象に残りました。

普段ではできない貴重な体験ができました。このような地域の魅力をもっと多くの人に知ってほしいと思います。

〔平成 22 年度以前の研修参加者〕

様々な医師の生き方、ポリシーを聞くことで、自分の医師像、将来のビジョンを持つ手助けにもなりました。

地域医療と、自分の医師となるべきモチベーションに対する考えが深まり、とても良い機会を得たと思いました。

今までイメージしていた“診療所”とは全く異なる様子に驚きました。百聞は一見にしかず。実際、地域医療の現場をみられて良かったです。

今回出会った医師たちは、大学病院で手術や研究をする医師と同じで、地域医療のスペシャリストだと思いました。

私は、いわゆる「町医者」として、地域住民と深く付き合っていくことのできる医師になりたいと改めて思いました。

医師になってからでは、忙しく休みもとることが難しくなってくると思うので、学生のうちにこのような体験ができてとても良かった。

自らの目を見て、その地域に住む人々と向かい合い、話を聞いて、その上でまた自分で深く考える。それによって、一歩先の未来がビジョン化されると思います。それをしなければ、実情を知っているということにはなりませんし、自分の持っている知識も、ただ誰かから聞いたとか、何かで見たとかいう、その段階で止まってしまう事が分かりました。

他の大学の学生さん達との懇談も良い刺激、良い経験になった。



【送付先】

福島県会津保健福祉事務所 総務企画課あて

Fax: 0 2 4 2 - 2 9 - 5 5 0 9

E-mail: aidu.hokenfukushi@pref.fukushima.jp

下記に記入の上、Faxまたはメールでお送りください。

メールの場合は「奥会津の地域医療 HP」から様式
(word形式)をダウンロードして使用してください。

平成23年度地域医療体験研修(冬期)参加申込書

申込日：平成 年 月 日

ふりがな 氏名		性別	男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 TEL(携帯) E-mail		
上記以外の連絡先 (帰省先など、上記以外の 連絡先がある場合に記入 してください)	〒 TEL		
大学名	大学(年生)		
出身地	(都道府県名)	(市町村名)	
集合場所	JR福島駅西口 ・ 福島県立医科大学 (希望する場所に を付けてください)		
質問等ありましたら、 記入してください。			

申込書を送付された方には、申込書を受領した旨の電話またはメールをいたします。

申込書を送って数日経っても連絡がない場合には、下記までお問い合わせください。

(会津保健福祉事務所 総務企画課 宮嶋 Tel: 0242-29-5506)